

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 宮崎県国富町  
 本事業の担当部局名 企画政策課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	重点メニュー							
関連事業メニュー	1.2.1 自治体間連携を伴うライフデザイン・結婚支援重点推進							
個別事業名	くにとみ出会い・結婚サポート事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間	令和7年4月1日	～	令和8年3月31日	事業開始年度	令和7年度			
総事業費(A)(円)	1,179,750	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	1,179,750			
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	981,750							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	1,179,750	0	0	0	0	1,179,750	
	対象経費支出予定額	981,750	0	0	0	0	981,750	
	対象外経費支出予定額	198,000	0	0	0	0	198,000	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通                      国富町の人口は、昭和25年国勢調査の24,608人をピークに減少の一途をたどっていたが、昭和45年の19,037人を境に減少に歯止めがかかり、平成12年まで増加するものの再び減少、令和4年には18,027人となっている。これは、高齢者人口の増加と出生者数の減少による自然減と若い世代の町外への流出などが主な原因となっている。国富町では、少子化による自然減が今後も続く予想されるため、転出などの社会減の抑制とともに出生率を向上させるため、新たな視点での若者の定住化対策、少子化対策が喫緊の課題である。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt;                      出生数が伸び悩む要因としては、多くの若者が県内外に流出し、若い女性の数そのものが減少していること、非婚化・晩婚化の進行、経済的な理由、子育てに対する負担感の増大などによる出生率の低下などがあげられる。本事業に取り組むことで、非婚化・晩婚化の傾向を好転させ、若者世代の移住定住を推進し、ひいては新生児の出生数の向上を図っていきたい。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	婚活イベント、スキルアップセミナーの開催	複数人での出会いを求める対象者へ、コミュニケーション術や身だしなみなど婚活スキルの向上を図るセミナーを実施し、併せて陶芸やそば打ちなどの体験を取り入れたイベントを開催し、結婚に向けた出会いの支援を行う。 ・参加者、回数:30人、1回 ・開催場所:国富町内					
	2	他自治体との連携	①県との連携 ・県が運営する婚活ポータルサイト「えんむすびみやざき」へ積極イベント情報を掲載し、県と町による連携を対象者へ効果的に発信することで、行政が結婚支援を実施する大きな意義である「安心感」を持ってイベントに参加してもらう。 ②他市町村との連携					
	3							
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	町の結婚支援事業をきっかけとする婚姻件数		件	2	2
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.49	
	婚姻件数		件	44	
	婚姻率			2.44	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	婚活イベント参加人数	人	21	—
	②	スキルアップセミナー参加人数	人	21	—
	③	募集定員に対する参加者の割合	%	70	—
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	イベント・セミナー参加者の満足度	%	70	—
	⑤	結婚に向けた機運が高まったと感じた人の割合	%	60	—
	⑥				
	⑦				
⑧					